

Eco Mark Award 2022

エコマークアワード 2022

募集要項



持続可能な社会の形成に貢献する企業・団体を表彰します

エコマークアワードとは

環境配慮商品の普及に関する優れた事例を広く公表するとともに、エコマーク商品のより一層の普及拡大を通じて、持続可能な社会の実現に寄与することを目的として、2010年に創設されました。

持続可能な社会の実現を目指す企業・団体・自治体・教育機関等、多くの皆さまの応募をお待ちしています。

1. 募集期間: 2022年6月1日(水)～7月31日(日)

2. 募集対象の賞: 優秀賞 ※優秀賞のうち最も優れた取り組みに「最優秀賞」が授与されます

3. 募集内容: 「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与する取り組み。そのなかで、エコマークをいかに上手く活用しているかが評価のポイントになります。(次ページの評価ポイントをご参照ください)

4. 応募資格: 上記「3.募集内容」に積極的に取り組む企業・団体等(自薦他薦ともに可)
※エコマーク認定商品保有企業(使用契約企業)に限らず、エコマークをうまく活用している企業・団体・自治体等を含みます。
※過去の受賞者も、前回受賞とは別の取り組みや、活動の進化などで再応募できます。

5. 応募方法

以下①②のいずれかにて応募していただけます。エントリー内容は800文字以内で記入してください。

- ① ウェブサイトのエントリーフォームから応募
- ② エントリーシートに記入の上、メールへの添付にてエコマーク事務局(award@ecomark.jp)に送付
いずれも「エコマークアワード 2022」ウェブページからアクセスしていただけます。
「エコマークアワード 2022」ウェブページ <https://www.ecomark.jp/award/2022/>

6. 選考方法、審査結果の通知・発表等

応募または推薦のあった団体の中から、「エコマークアワード選考委員会」が評価ポイントに沿って審査

1) 一次審査: エントリー内容(800字以内)による書類審査

2) 本審査: プレゼンテーションによる最終審査を行い、受賞者を決定

一次審査通過者は、プレゼンテーション審査(約10分)に出席していただきます。オンラインによる審査を予定しています。詳しくは、一次選考通過者にご連絡します。

審査の結果は、応募者へ直接通知いたします。受賞案件については、エコマーク事務局ウェブサイト、メディア等を通じて広報を行います。

エコマークアワード 賞の概要

最優秀賞

概要	優秀賞を受賞した企業、団体の中から最も優れた取り組みを表彰
選考方法	優秀賞を決定後、「エコマークアワード選考委員会」が選出

優秀賞

対象 (募集内容)	企業・公共・民間 ¹ の各部門において、「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与する取り組みをした企業・団体等を表彰
応募資格	下記のいずれかに該当する企業・団体等。自薦、他薦、または選考委員会の推薦による ・エコマーク商品・サービス分野での認定取得企業 ・上記「対象」の内容に積極的に取り組む企業、団体など(エコマーク認定商品の有無は問いません)
評価 ポイント	○以下の「活動テーマ(6項目)」のいずれか1項目以上における取り組みが、特に秀でた企業・団体を表彰 「活動テーマ」 1. エコマークやエコマーク商品の認知度向上、市場への普及・浸透 例)エコマークを表示した販売促進、積極的な認定取得 等 2. 環境コミュニケーション 例)社会見学等の受け入れ、マークを活用したイベント、グリーン購入キャンペーン等 3. 環境負荷低減効果 例)CO ₂ 排出量、LCA 評価、見える化 等 4. 技術開発における創意工夫 例)業界初の技術、研究開発の継続 等 5. 新たな社会システムの提示、構築 例)回収・リサイクルシステム 等 6. 地域に根差した環境貢献活動 例)出前授業、清掃活動、植林ツアー 等 ○評価の指標 「エコマークの活用」◎、「市場、社会へのインパクト」、「活動の意欲・継続性」、「多様な主体との連携」、「取り組みの先進性」に照らして評価します。 (◎ 審査において最も重視される指標)

ベストプロダクト (募集対象外)

概要	特に環境性能や先進性、エコデザインなどに優れたエコマーク認定商品を表彰
対象	2021、2022 年度に認定されたすべてのエコマーク認定商品 <u>※募集はいたしません</u>
選考方法	対象となるエコマーク商品から評価ポイントおよび認定基準への適合状況等を勘案し、「エコマークアワード選考委員会」で評価を行い選出
評価 ポイント	<ul style="list-style-type: none">・ エコマークの4つの重点領域「省資源と資源循環」「地球温暖化の防止」「有害物質の制限とコントロール」「生物多様性の保全」のいずれか1つ以上に大きく寄与するもの・ その製品を使用することにより消費者の環境意識の向上、または環境教育へのつながりが期待されるもの・ 消費者の購買行動を環境に配慮したものへと誘導することが期待されるもの・ 先導的な技術または取り組みで、他の企業・団体等への波及効果が期待されるもの

¹ 市民団体・地域活動団体、公益法人、学校などさまざまな団体からの応募を歓迎します。

選考委員

伊坪 徳宏 氏	東京都市大学 環境学部 教授
木村 雅彦 氏	株式会社 GK グラフィックス 取締役
西尾 チヅル 氏	筑波大学 ビジネスサイエンス系 教授
波戸本 尚 氏	環境省 大臣官房 環境経済課長
藤井 実 氏	国立研究開発法人 国立環境研究所 社会システム領域 システムイノベーション研究室 室長
山口 庸子 氏	共立女子短期大学 生活科学科 教授
藤崎 隆志	公益財団法人日本環境協会 エコマーク事業部長

選考スケジュール

日程	優秀賞(最優秀賞)	ベストプロダクト
6月1日～7月31日	応募受付期間	※募集なし
8月下旬	一次審査	対象商品確認(事務局)
9月上旬	一次審査結果通知	-
10月3日(月)	本審査(プレゼン)	選出・審査
10月下旬	本審査結果通知	結果通知
11月下旬以降	審査結果の公表・プレスリリース 表彰 (事務局の訪問による表彰を予定)	

受賞者には賞状とトロフィが授与されるとともに、「エコマークアワード 2022 ロゴ」の使用が認められます。



賞状
(イメージ)



エコマークアワードトロフィ
(イメージ)



エコマークアワードロゴ

【 応募先・お問い合わせ 】

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 事業推進課
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5F
メール:award@ecomark.jp 電話: 03-5829-6286
<https://www.ecomark.jp/award/2022/>



エコマークアワード 2022 ページ